

令和 8 年度与那原町コミュニティ・スクール第 2 回合同会議 会議録【与那原東小学校】

1 日時 令和 8 年 7 月 2 日（木）19:00～

2 場所 与那原東小学校 図書館

3 参加者（敬称略） 宮城結 中山怜 山内和実 新里一史 金城桃子 伊集京美
鉢嶺さくら 砂川充 新川博士 阿嘉将史

4 会順及び内容

（1）開会の挨拶 司会（教頭）

（2）重点事項（柱 3）確認と、学校の現状と課題について（教頭）

- ・ 5 月 17 日（日）初めての引き渡し訓練実施
- ・ 6 月 8 日（月）フィリピン沖地震発生津波注意報発令。保護者引き渡し及び一部引き渡し時間内で引き渡しができていない児童，職員は，丸大屋上へ実際に避難を行った。
- ・ 6 月 18 日（木）沖縄刑務所刑務官の協力を得て，不審者避難訓練実施。
- ・ フィリピン沖地震に伴う実際の避難を通して，引き渡しの手順見直し，備蓄等に関しての準備の必要性，役割分担の明確化をマニュアルとして改訂を進めている。

（3）熟議

<柱 3 の取組目標と具体的活動についての意見等>

- ・ 前回の議事録をもとにした AI での具体的取り組み提案についての確認を行った。
- ・ 例年行われている「東っ子祭り」の一つのブースとして，防災意識の高揚につながる出展を目指せば，多くの人が集まるという利点がある。
- ・ 運営予算はあるか？→今のところない。
- ・ 各学年の発達段階に合わせた内容を検討するのはどうか？
- ・ 子ども達は楽しくないと関わらない。ゲーム的であったり，体験型であったりの配慮が必要。
- ・ 「非常食（乾パンや缶詰）の絶品アレンジ試食」の AI 案が出ていた。東っ子祭りのクーポン制を取り入れれば，費用面で困ることはなくなるのではないかと。つまり，非常食のアレンジブースは出展可能と考える。
- ・ 誰が実行するかという問題もある。

→東っ子祭りは PTA 活動で，保護者の協力で運営してきた。これまでの東っ子祭りへ協力いただけている保護者へは，純粹に取り組みに賛同いただけている方々に協力してもらっている。やらされたという事になれば，PTA やその行事の主旨（できる時に，できる事を，保護者も楽しんで）に，反することになるような取り組みとなるのは避けたい。新しい事に取り組む際にも，その趣旨を外さないようにしたい。東っ子祭りを通して，PTA 活動に入るきっかけ，入り口となるような取り組みにしたい。出展について配慮して欲しい点である。

- ・ 教職員としても，防災意識の高揚等に趣旨に賛同いただける職員を募り，協力を求めている。

- ・教職員の皆さんが協力いただけるのであれば、児童を楽しませる出展にできる事は可能と考える。ゲーム的なもの等にして、楽しみながら防災意識の高揚につながるようなブースにしてほしい。
- ・AI 案にあった、初期消火の取り組みをするのはどうか。いろいろな工夫でゲーム的にもできるであろうし、島仲さんや本校の消防施設等に関わっている業者さんからも協力やアイデアを得られるのではないか。
- ・赤十字の取り組みで、炊き出し体験（炊飯体験）を見たことがある。身近に赤十字に関わっている方もおり、ブースの取り組みとしても、子どもたちが楽しんでもくれると考える。
- ・今回の熟議のまとめとして、取組目標は「児童の防災意識の高揚を目指す。」となった。また、具体的取り組みの案として、令和 8 年 12 月 5 日（土）に行われる東っ子祭りにおいて、防災意識高揚につながる出展を行う。出展案として、①初期消火体験②非常食絶品アレンジ試食③炊き出し炊飯体験があがった。

（４）その他 次回日程（令和 8 年 9 月 3 日木曜日）の確認を行った。

（５）おわりの挨拶 （校長）